

平成17年3月29日

各 位

東京都中央区銀座2-10-6
中越パルプ工業株式会社

日本政策投資銀行「環境配慮型経営促進事業」制度の最上位ランク取得について

当社は、日本政策投資銀行の融資制度である「環境配慮型経営促進事業」の格付け審査において、“環境への配慮に対する取り組みが特に先進的”であるとして最上位ランクの評価を取得し、3月29日に同行より優遇金利での融資を受けました。

この制度は、日本政策投資銀行が開発した格付けシステムにより企業の環境経営度を評点化して優れた企業を選定し、得点に応じて3段階の適用金利を設定するという「環境格付け」の専門手法を導入した世界で初めての融資制度です。

当社は、平成5年に「環境に関する基本方針」を制定し、“地球的視点に立って、「環境にやさしい企業活動」を基本に、地球規模での環境保護と持続的発展が可能な豊かな社会の実現を目指して努力すること”を環境理念として掲げています。年度毎には「環境保全重点政策」を掲げ、CO₂排出削減や省エネルギーの推進による地球温暖化対策、産業廃棄物の削減、森林資源の有効利用、古紙使用量の拡大、有害化学物質の自主管理、ISO14001による継続的改善、森林認証製品の製造・販売等の取り組みを推進してきました。

今回の審査では、当社の取り組みに対し、“省エネルギー設備や新技術の導入、日常のエネルギー管理強化、黒液エネルギー転換効率向上に努める等、地球温暖化抑制に向けた各種の取り組みは特筆に値する”との評価を頂いております。

当社は、今後も引き続き「環境にやさしい企業活動」を目指し、循環型社会の形成、持続可能な社会の実現に寄与するよう取り組んでまいります。

以 上